

令和3年 第14回帯広市教育委員会会議録

1. 令和3年9月3日 金曜日 16時 ～ 17時

帯広市教育委員会会議を帯広市役所 10階第5A会議室に招集する。

2. 本日の出席者

| | |
|---------|---------|
| 教 育 長 | 池 原 佳 一 |
| 教 育 委 員 | 田 中 厚 一 |
| 教 育 委 員 | 藤 澤 郁 美 |
| 教 育 委 員 | 佐々木 しゅり |
| 教 育 委 員 | 柳 川 久 |

3. 本日の議事日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 その他(1) 今後の事業予定について

その他(2) 教育委員会における緊急事態宣言発令に伴う取り組みについて

その他

日程第3 議案第28号 令和2年度帯広市一般会計歳入歳出決算について【非公開】

池原教育長

ただ今から、令和3年第14回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(佐藤企画総務課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は田中委員及び柳川委員を指名いたします。

日程第2、その他に入ります。

その他(1)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長

学校教育部の今後の事業予定についてご報告いたします。議案書は33ページであります。まず、企画総務課では、柏小学校が10月17日に開校100周年記念式典を、緑丘小学校が10月23日に開校70周年記念式典を行います。次に学校教育指導課では、記載のとおり10月は3校において、公開研究会等が行われる予定です。学校教育部からは以上です。

藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定についてご説明いたします。議案書34ページでございます。生涯学習文化課では、10月6日の札幌交響楽団特別演奏会のほか、各種行事をご覧の日程で予定しております。次に35ページ、図書館では、10月2日から5日まで草森紳一1/230歳書展などを開催いたします。次に36ページ、児童会館では、10月9日野草園秋の散策会を開催いたします。次に38ページ、百年記念館では、10月22日から11月14日まで収蔵美術作品展のほか、各種講座をご覧の日程で開催いたします。次に40ページ、動物園では、10月9日に1日飼育係などを開催いたします。最後にスポーツ課では、10月1日から31日にかけて、2021フードバレーマラソン on the WEBとしてオンラインによる開催を行うほか、10月10日に2021帯広市スポーツフェスティバルを開催いたします。生涯学習部の主な事業予定は以上です。

池原教育長
各 委 員
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ質疑を終結し、本件を終了します。

その他(2)教育委員会における緊急事態宣言発令に伴う取り組みについてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

黒島 参事

教育委員会におけます緊急事態宣言発令に伴う取り組みにつきましてご説明いたします。本日配付の資料をご覧ください。8月27日に国による緊急事態宣言措置実施区域に北海道が指定されたことを受けまして、市におきましても対策本部を開催し、北海道の対策

や地域の感染状況を踏まえ、感染を徹底して抑え込むための取り組みを行うことといたしました。まず、学校教育部の取り組みをご説明いたします。様々な教育活動の緊急事態宣言期間後への延期や内容や規模の縮小、制限による感染リスクを抑えながらの教育活動の継続を基本としながら、具体的には、感染リスクの高くなる共同学習や調理実習、合唱等の教育活動の見合わせ、拠点プール閉鎖に伴う水泳学習等の延期、また、文化祭や学習発表会の期間後の実施と内容変更、縮小した上での平日、学年別分散開催、さらに修学旅行並びに市内公共施設が見学先となります、小4郷土体験学習の期間後の延期のほか、乗り物利用学習の実施の検討、宿泊学習の期間後に、クラス単位で日帰り学習としての実施、いずれにしても、内容変更や規模を縮小しながら、日程を調整の上、実施することとしています。なお、部活動につきましては、期間中は中学校、南商業高校は原則休止としますが、全道・全国につながる大会への参加に向けた練習に限り、大会2週間前を目途に市教委との確認の上実施することとしております。また、子どもの居場所づくり事業につきましては、8月27日から当面の間中止しております。学校教育部の説明は以上です。

葛西 参事

次に生涯学習部の取り組みをご説明いたします。資料の裏面になります。社会教育系施設については、8月27日から順次9月12日までの間、原則休館とするほか、教育委員会が主催するイベントや行事等は中止、または延期といたします。図書館につきましては、貸出・返却を実施するほか、パークゴルフ場につきましては、感染対策を徹底し開場いたします。また、この期間内における施設を利用した民間等の主催するイベントや行事につきましては、施設の予約をされている主催者側に対し、中止や延期を要請することとしております。なお、学校開放事業については、8月2日より一般団体を、8月6日より少年団等全ての団体の利用を中止しております。生涯学習部関係は以上です。

池原教育長
各 委 員
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

事務局から、その他説明事項はありますか。

事 務 局
池原教育長

ございません。

事務局からは特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

各 委 員
池原教育長

ありません。

別になければ、ここで会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第3の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第3号により、非公開にしたいと存じます。

各 委 員
池原教育長

これにご異議ありませんか。

異議なし。

ご異議なしと認め、そのとおり取り扱いたします。

これより会議を非公開といたします。

日程第3、議案第28号、令和2年度帯広市一般会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

議案第28号、令和2年度帯広市一般会計歳入歳出決算認定についてご説明いたします。議案書1ページでございます。本案は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、議会の議決を経るべき事件の議案について、教育委員会の意見を述べようとするものです。最初に令和2年度帯広市一般会計歳入歳出決算のうち、教育委員会の全体についてご説明いたします。議案書2ページの上段、(歳入)教育委員会合計の欄をご覧ください。令和2年度収入済額は、総額30億5,001万3,256円となっております。私からは、そのうち学校教育部所管分の主なものについてご説明いたします。諸収入のうち奨学資金貸付金元金につきましては、予算額3,022万2千円に対して、調定額は3,542万8,600円、収入済額は右側 主な事業に記載のとおり3,254万6,100円でした。収入済額は予算対比で232万4,100円の増となっております。これは貸付金の繰上げ返還の増が主な要因でございます。また、収入未済額は288万2,500円となり、令和元年度と比較しても同程度でございます。今後も夜間督励やきめ細やかな納付相談等により、収納率向上に努めてまいります。次に学校給食費収入につきましては、予算額6億6,775万3千円に対して、調定額は6億5,215万9,563円、収入済額は予算対比で4,621万6,584円の減、収入未済額2,919万8,265円となり、収入未済額は令和元年度と比較して、115万3,937円減少しました。今後も給食費の自動振替制度や児童手当からの委任払いの活用など、学校と連携した細やかな督励を行い、収納率向上に努めてまいります。歳入の最後の寄附金につきましては、各基金に多くの賛同をいただき、教育振興基金寄附金に1,615万8千円、こども学校応援地域基金寄附金に5,051万2,613円のご寄附をいただきました。いただいた寄附金につきましては、子どもたちのために有効活用させていただきます。続きまして、議案書4ページ、表の上段、(歳出)教育費合計の欄をご覧ください。令和2年度予算現額は当初予算額に、小学校・中学校のリニューアル改修事業費、大空地区義務教育学校整備費などの元年度からの繰越明許費のほか、新型コロナウイルス感染症対策の実施に伴う学校保健特別対策事業費や児童・生徒の一人一台端末の整備等に要する教育環境デジタル化推進費、各社会教育施設の運営に要する経費などの補正予算額を合

わせまして、総額 84 億 7,985 万 6 千円となっております。このうち学校教育部所管分については、令和 2 年度予算現額 60 億 3,862 万 8 千円に対して、決算額は 48 億 8,042 万 5,743 円、翌年度繰越額は 9 億 1,146 万 1,350 円であり、2 億 4,674 万 907 円が不用額となっております。次に不用額が生じた主な要因につきましてご説明いたします。教育総務費中、事務局費では 2,321 万 8,801 円の不用額が生じましたが、これは就学資金貸付金において、新規奨学金申請者が減ったことによる貸付金の減などが主な要因であります。地域連携費、不用額 1,003 万 7,035 円は、子どもの居場所づくり事業費において、新型コロナウイルス感染症対策の実施により、放課後子ども広場等の行事を中止したことに伴う事業費の減などが主な要因であります。次に小学校及び中学校費につきまして一括してご説明いたします。小学校費中、学校管理費、不用額 7,743 万 3,689 円、中学校費中、学校管理費、不用額 2,515 万 7,575 円については、小・中学校の学校管理費において、燃料単価の下落に伴う燃料費の減のほか、新型コロナウイルス感染症対策の実施に伴い、スクールバス運行事業費において、校外活動スクールバスの運行距離、時間数の減等により委託料が減少したこと、中学校の文化系・体育系大会派遣支援事業費において、各種大会の中止に伴う補助金の減などが主な要因であります。同じく小学校費中、教育振興費、不用額 1,686 万 1,212 円及び中学校費中、教育振興費、不用額 1,617 万 3,522 円は、いずれも就学援助費において、対象となる児童・生徒の減少によるものなどが主な要因であります。次に高等学校費中、学校管理費の不用額 886 万 2,165 円は、燃料単価の下落や水道の使用量の減少に伴う需用費の減や新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、社会人教育推進事業費において、今年度に延期した見学旅行の引率教諭の旅費の減や国際理解教育推進事業費において、国際姉妹都市マディソン市への派遣研修が中止になったことに伴う旅費と補助金の減などが主な要因であります。最後に保健体育費中、学校給食センター費の不用額 4,149 万 545 円は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う給食の停止等によるセンター運営に係る光熱水費や給食の停止による経費の減などが主な要因であります。なお、令和 2 年度の主な事業の概要につきましては、議案書 7 ページから 17 ページまで、施策 2、施策 12、施策 17 の施策ごとに記載しております。学校教育部に係る説明は以上です。

井上 部長

続きまして、生涯学習部に関する決算及び事業概要についてご説明いたします。まず、主な歳入についてご説明いたします。議案書 3 ページになります。使用料及び手数料は、全体で予算額 1 億 1,767 万 7 千円に対し、7,638 万 2,376 円の収入済額となり、予算対比 4,129 万 4,624 円の減となりました。内訳は主な事業欄に記載されてあり

ますが、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大に伴う施設の一時休館やイベント等の減少による利用者減の影響のため、館の室料・冷暖房料や使用料等が減少したものでございます。次に寄附金につきましては、多くの賛同をいただきまして、ふるさと文化基金からスポーツ振興基金までの各種基金に、総額 5,374 万 5,086 円のご寄附をいただきました。最後に諸収入のうち、主な事業の欄にあります広告料につきましては、生涯学習部の所管施設全体で 1,434 万円の予算額を見込んでございましたが、713 万 28 円にとどまり、予算対比 720 万 9,972 円の減となりました。帯広の森野球場内に掲示する広告の申し込みが掲示可能枠の半数以下となったことが主な要因でございます。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、本来令和元年度に入る予定でした独立行政法人日本スポーツセンターの収入未済 3,196 万 9 千円が令和 2 年度の収入となっております。次に歳出についてご説明いたします。議案書 5 ページになります。生涯学習部全体で予算現額 24 億 4,122 万 8 千円に対して、決算額 23 億 8,063 万 1,278 円となり、6,059 万 6,722 円が不用額となっております。不用額が発生した主な要因につきましてご説明いたします。社会教育費中、文化振興費では 549 万 8,349 円の不用額が生じておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大による事業の中止のほか、大会派遣中止による派遣補助金の減などが主な要因でございます。同じく社会教育費中、とかちプラザ費では 436 万 6,422 円、市民文化ホール費では 575 万 2,280 円の不用額が生じてございます。主な要因としては、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響による利用料収入の減少が見込まれたことから、指定管理者への支援を補正予算で対応したところでございますが、実際に見込みで補正をしたところ、補正予算額算定時と比較し、利用料収入が回復したことから、委託料の不用額が生じたものでございます。このほか百年記念館費で 496 万 3,579 円、図書館費で 596 万 6,889 円、児童会館費で 321 万 3,542 円、動物園費で 483 万 5,016 円の不用額が生じてございますが、いずれも一時休館及び節減による光熱水費などの減が主たる要因でございます。最後に保健体育費中、保健体育総務費の不用額 2,035 万 2,350 円は、フードバレーとかちマラソンがオンライン開催に変更になったことによる事業費の減のほか、新型コロナウイルス感染症の影響で大会派遣が中止になったことによる補助金の減などが主な要因でございます。なお、令和 2 年度の主な事業の概要につきましては、議案書 17 ページから 31 ページまでに記載しております。生涯学習部所管の施策としましては、施策 13、から施策 15、施策 17、施策 22 に一部関係する項目を記載してございます。生涯学習部に係る説明は以上です。

池原教育長

これから質疑に入ります。

- 柳川 委員 2 ページ、学校教育部所管の歳入のところで、国庫支出金の教育環境デジタル化推進費は非常に大きな額になっておりますが、コロナ禍であることを受けての額という解釈でよろしいですか。
- 高橋 課長 教育環境デジタル化推進費の歳入につきましては、G I G A スクール構想におけます児童生徒の一人一台端末の整備に係わるもので、コロナ禍とはまた別の予算でございます。
- 柳川 委員 ありがとうございます。
- 藤澤 委員 就学資金貸付事業についてお聞きしたいと思います。コロナ禍であるにもかかわらず、奨学金の貸付がそれほど増えていないと解釈してよろしいですか。
- 高橋 課長 奨学金の貸付につきましては、実際にコロナ等の事由で貸付金が増えたということはありませんでした。貸付金につきましては、コロナだけではなく、全体として活用の幅を広げていく必要があると考えて、中学校、高校の保護者に対してアンケートをお願いして、現在、集計作業をしているところです。
- 藤澤 委員 高校の貸付は継続も新規もないということで、こういう制度があっても、利用されていないということですね。これから調査をしてというお話がありましたけれど、活用していただくための事業ですので、周知について、ぜひよろしくお願ひします。それから、大学生の5万円と3万円の金額の種別の違いは、何か意図があるのでしょうか。
- 高橋 課長 奨学金貸付額の設定につきましては、14 ページに金額の記載がございますが、大学生は月額5万円、3万円、さらに2万円の中から、選択いただく形になっております。専門学校生につきましては、月額3万円以内、高校生は月額7千円以内という金額の設定をさせていただきます。先ほど申し上げましたアンケートの中で、金額の設定についての意向を聞いております。後ほど分析して、より活用につながるような奨学金制度にしていきたいと思います。
- 藤澤 委員 ありがとうございます。
- 田中 委員 数字の方はなかなか分かりにくいところがあるので、主要な施策の成果についてお聞きしたいと思います。長く教育委員をやらせていただいて、詳しく聞いたことがなかったのですが、8 ページの青少年健全育成の市民ぐるみの運動というのは、具体的に何を指しているのか教えてください。それから、9 ページ、おびひろ市民学が始まり、報道等もされていると思います。具体的に児童生徒や先生方の評価はどうでしょうか。それから、G I G A スクール構想のお話が先ほど出ていましたが、10 ページ、校内LANの整備について、市内全小中学校はどのような形で運用されているのか現状を教えてください。11 ページ、学校保健事業の医師らが使用する衛生管理用品等について具体的に教えてください。それから、

12 ページ、教職員住宅の老朽化について、よく話題に出ていましたが、全体像をお聞きしたことがなかったと思うのでお聞きしたいと思います。教職員住宅の整備については、予算化されていると思いますが、どのような状況なのか概略を教えてくださいと思います。それから、学校給食についても、しばらく聞いていなかったのでお聞きします。放射性物質濃度の測定実施とありますが、福島の原子力発電所の事故以来、放射能を随時計測するという話だったと思います。当初はかなり神経質にお話があったと思いますが、現在はどのような現状になっているのか。あるいは保護者から、いまだに問い合わせなどがあるのか、風評被害についてもあるのか教えてくださいと思います。次に 16 ページ、就学援助費について、先ほどの貸与とは違いますが、支給単価の引き上げは、どのくらい引き上げたのか教えてくださいと思います。次に 17 ページ、学生に対しての給付金 1 万円、1,455 件というのは、全体の何%に該当するのか教えてくださいと思います。23 ページ、動物園の新たな魅力づくりに向けた取り組みに、飲食サービスの充実というのがあります。キッチンカーを導入されて、コロナ禍にあっては難しい状況だと思いますけれど、現状について、評判、評価について教えてくださいと思います。最後に 26 ページ、フードバレーとかちマラソンについて、オンライン開催でエントリー 990 人ということですが、頭では理解していますが、ピンとこないところがあります。実際に参加された方の評価、感想はどうだったのか、また、これからどのような形で展開していくのかお伺いしたいと思います。

村木 課長

青少年健全育成費につきましては、様々な事業があります。例えば、青少年のリーダー養成事業として、地域こども会のリーダー宿泊研修の開催、レクリエーション活動として、昨年はできなかったのですが、十勝子ども雪合戦、スポーツチャンバラの普及活動などを行っております。また、地域活動の活性化として、地域の町内会で様々な活動を行っているものに対して補助金の交付を行ったり、広報誌の青連協だよりを年 3 回ほど発行させていただく事業となっております。もう 1 点、10 ページの校内通信ネットワーク整備につきましては、15 ページの校内通信ネットワーク整備の方でお答えさせていただきます。ネットワーク整備の状況につきましては、令和 2 年度に全小中学校の普通教室への LAN 整備は終了しております。その後、令和 2 年 12 月補正におきまして、特別教室、職員室及び体育館への校内 LAN 整備の予算を計上し、現在、終了しているところがございます。現在、それらの校内ネットワークを活用し、タブレット端末により学習活動を行っております。

高橋 課長

私からはおびひろ市民学についてお答えいたします。昨年度から 4 月早々からスタートする予定でございましたが、実際には全国的

な臨時休業ということで、2ヵ月後ろ倒しになり、6月から実施いたしました。当初、予定の講座をすべて終えることができるか心配でしたが、学校、または講師を派遣してくださる関係課、関係団体のご協力により、年度末までにすべての講座を円滑に実施することができました。総括的な評価の数値につきましては、全国学力・学習状況調査における子どもたちの地域とのかかわりに関する質問項目などを参考にさせていただいており、ちょうど8月31日に結果が出されたところで、今、大きな枠組みとして精査、分析をしているところでございます。ただ、1つ1つの講座が終わるたびに、子どもたちや関係課の方々、外部講師の方々に感想等を伺いますと、子どもたちは、帯広について理解を深めたり、自分が将来地域づくりに携わる必要性を感じたとか、SDGsの講座も、これまでより系統的に学習しておりますので、将来、広く社会づくりに参画する意識についても、一定程度育むことができたと考えております。ただ、どうしても地域の方々と直接触れ合う機会は想像以上に減っており、その辺りについては、もしかすると低い結果がでるかもしれませんが、講座自体は円滑に実施することができ、今年度に引き継ぐことができたと考えております。

高橋 課長

学校保健事業につきましてお答えいたします。児童生徒の定期健康診断実施で医師等が使用する衛生管理用品につきまして、具体的にはマスクやフェイスシールド、手袋などを購入したものです。それから、就学援助費の支給単価引き上げにつきましては、令和2年度におきましては、新入学児童の学用品費に係る国の準要保護就学援助費の単価が上がりました。これを受けまして、小学校では50,600円のところ51,060円、中学校では57,400円のところ6万円に引き上げを行いました。

加藤 主幹

教職員住宅についてお答えいたします。教職員住宅の全体の戸数は市街地に2戸、農村地区に34戸、合計36戸になります。そのうち入居者がいる住宅は22戸、空き家14戸となっております。この中で建築後40年以上経過している住宅は20戸程度でございます。今後、清川地区、広野・八千代地区の市街地から遠い学校の教職員住宅について、老朽化した住宅を改築していきたいと考えてございます。12ページにもありますように、今年度、清川中学校の教職員住宅を建て替えているところでございます。

稲葉センター長

学校給食事業の放射性物質の濃度測定についてお答えいたします。濃度測定は平成24年7月より関東圏の1都16県で生産された野菜、果物、肉、魚介類などの測定を開始してございます。測定当時の24年度、25年度にかけましては、基準値内ではございますが、セシウム134など数件検出してございます。それ以後は検出されず、今に至っております。当時は保護者から問い合わせがあったと思い

ますが、現在、問い合わせ等は1件もございません。風評被害も確認されておりません。

山下 室長

私の方からは、学生支援の給付金についてお答えいたします。昨年補正予算で大学等に通う学生に対し、1人1万円を補助したものです。対象学校につきましては、帯広畜産大学、帯広大谷短期大学、専門学校では、高等看護学院等の3カ所、帯広調理師専門学校、帯広高等技術専門学院、帯広コア専門学校でございます。畜産大学以外は100%に近い支給ができました。畜産大学の状況につきましては、この時期オンライン授業を行っている関係もあり、地元にはいない学生も多数おりました。大学には毎週通い、メール等の学生が共通して見る機会を通じて、オンラインでの申し込みが可能である旨など、繰り返し情報提供してきておりましたが、最後の1週間で約1割程度押し上げた部分もありましたが、最終的には78.8%の支給となっております。合わせて1,455人分の支給となりました。

柚原 園長

キッチンカー導入の効果についてお答えいたします。令和2年度は試験的に1台導入しております。土日祝日を中心に導入しており、スイーツやドリンク、軽食、また、動物をモチーフにしたオリジナルメニューの提供もいただいております。令和3年度は3台が順番に出しており、お客様にとっては、メニューが選べると好評で、長い列ができることも多くあります。

河瀬 課長

2020 フードバレーとかちマラソンについてお答えいたします。エントリー数が990名ということで、道外からは117名、道内からは269名の参加をいただきました。来年は実際に帯広に来て走りたいという声を多くいただいております。また、無料で参加していただいたことで、記念品をお渡しすることができなかつたため、お金を払ってもいいので、参加したかったという声もいただいております。今年度につきましても、オンラインマラソンを実施いたしまして、一部有料の大会として、記念になるものを提供したいと考えております。今後の方向性としましては、今までは自力で走れる方となっておりますが、今年からは車椅子でも走れることとし、障害者でも参加できる体制を整えていきたいと考えております。

田中 委員
佐々木委員

ありがとうございます。

1点お聞きします。8ページ、青少年センター事業のところ、街頭指導・声かけ総数440回、734人と記載があります。現在、コロナ禍で子どもの居場所づくりのボランティア活動がほとんどの学校で止まっていると思いますし、少年団、部活動なども停止していた期間が多くあったと思います。このような状況下で街頭指導や声かけが増えているのかどうか気になっていたもので、状況について教えていただけますか。

村木 課長

街頭指導につきましては、平日の午後3時から5時くらい

までに街頭指導員が街中や公園で街頭指導を行っております。主な街頭指導は8割、9割が自転車の走行で、スマホを見ながら、またはイヤホンをつけながら自転車を運転していることに対する指導が多くなっております。令和元年度よりも件数は少し多くなっておりますが、ほとんどが交通指導となっております。

佐々木委員
藤澤 委員

わかりました。

学校評議員運営費についてお聞きします。学校運営協議会に徐々に移行していくということで、これからコミュニティ・スクールも増えてくると思いますし、どんどんこちらに移行していくのかと思いますけれど、移行期間に、学校評議員の何人かを徐々に減らしていくものなのか、それとも一度に変えるのかということと、南商については、このまま学校評議員としていくのか、どのような形で続いていくのか教えていただきたいと思っております。

村木 課長

コミュニティ・スクール推進事業でございますが、学校運営協議会につきましては、昨年度4校、2協議会で導入、今年度は17校16協議会で導入します。導入の仕方につきましては、概ね10月にこれまでの評議員会から運営協議会に切り替えていく形になります。これまでの評議員会につきましては、各学校5名以内と決めさせていただいておりますが、学校運営協議会は10名の委員、あるいは3校で1つの協議会を作っているところは12名という形で、これまでより多い人数を任命しているところでございます。

島田事務長

南商につきましても、今年度で学校評議員からコミュニティ・スクールへ切り替わる予定となっております。今、課長からも説明があったとおり、10月を目途に切り替わる予定でございます。

藤澤 委員
柳川 委員

ありがとうございます。

10ページ、おびひろ市民学のオリエンテーション動画はどこかで見ることは可能ですか。見てみたいので教えてください。

高橋 課長

こちらにつきましては、昨年度、広く市民の皆さんにご覧いただけるよう教育研究所のホームページに掲載させていただいております。

柳川 委員
池原教育長

ありがとうございます。

他になれば、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第28号、令和2年度帯広市一般会計歳入歳出決算認定については、原案のとおり了承することにご異議ありませんか。

各 委 員
池原教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第28号は了承されました。

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これをもちまして、令和3年第14回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。